

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスこども館あいいる		
○保護者評価実施期間	2024年12月13日		～ 2025年1月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10 (1組兄弟)
○従業者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化されていないこと	月ごとに活動予定表を作り工夫している。 活動の説明は、年齢を分けて就学児に合わせた説明を行っている。	当日の朝礼にて最終確認を行う。
2	児童の特性に合わせた療育をしていること	ニーズ・アセスメントシート及び個別支援計画に目を通し、療育を行っている。	児童についての話し合いの場を設け、共通理解を深める。
3	保護者との連絡や意思疎通の機会を設けていること	児童、保護者面談の機会や帰り送迎の際にお話をする機会を設ける工夫をしている。	時間の都合が難しい保護者との意思疎通の機会を工夫し、時間を設けて行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会が少ない。	お仕事の都合上、日程調整が難しい。	1日に限定せず、複数回開催することを検討する。
2	他の子どもと活動する機会が少ない。	イベントや行事などに参加はしているが機会が少ない。	イベントや行事などの情報収集し、積極的に参加する。
3	家族が参加できる研修会の機会がない。	お仕事の都合上、日程調整が難しい。	どんな内容の研修がいいのか調査を行い、検討する。